

神戸東部支部は、震災復興住宅を中心に4か所の拠点で活動を行っています。地域の皆さんの血圧・体脂肪測定を行い、高齢社会の中で、身近な健康や介護等の相談を受けながら、人と人とのつながりを持てるよう活動しています。

また、地域のイベントである「なだ桜まつり」「まちづくりマーケット」「ハートフルフェスタ」にも参加し、来場者の方々の健康相談を行っています。

あんしんすこやかセンターをはじめ、地域の方々に支えられ活動している「まちの保健室」を紹介します。

拠点活動



コミュニティープラザ

年5回の拠点活動と、骨密度測定を実施した出前隊活動を行いました。来場者は65歳以上の方を中心に県営住宅の集会所を活動場所とし、多くの方々がリピーターでいつも手帳を持参されています。あんしんすこやかセンターの方々の協力も頂き、今年度は保健師より「フレイル予防に取り組もう」といった介護予防のレクチャーも行われました。スタッフ、来所者、支援活動員の方々とアットホームな雰囲気でお話を楽しみながら、季節に応じて熱中症対策や血圧異常等の健康相談を行っています。



県営脇の浜住宅

年10回の拠点活動とミニ講話、血管年齢、骨密度測定を含む活動を行いました。毎回の健康相談や、今年度のミニ講話では看護職のボランティアリーダーから『冬場に向けての健康管理に関するおはなし』など、季節に合わせた日常生活に役立つ情報提供を行いました。来場者の方々とつながりの輪を、より広げていけるよう心掛けています。



脇の浜地域福祉センター

年10回の拠点活動と血管年齢、骨密度測定を含む活動を行いました。センターのスペースを借りて活動を行っています。カラオケ大会に来場された方が立ち寄られる等、地域の活動に密着した人と人との関わりを大切にし、健康相談や介護相談、介護保険でのサービス相談を行っています。





兵庫医療大学

大学のオープンキャンパスや、大学祭などのイベントの場を活用し実施しています。健康相談や子育て支援等の活動を行っています。壮年期の方の健康相談や、親子で来場された方の運動についての相談にのる事もありました。また、学生が活動の中から、地域での看護の役割を知る機会となっています。

出前隊



なだ桜まつり

毎年、花見の季節に合わせて神戸市灘区の都賀川公園で行われています。地域の方々が出店やステージを開かれる中「まちの保健室」も来場者の健康相談を行っています。花見をしながら、ボランティア看護職も来場者と一緒に楽しく活動をしています。



まちづくりマーケット

今年は11月に稗田公園で開催された、まちづくりマーケットで「まちの保健室」の活動を行いました。11月にしては暑いくらいの良い天候に恵まれて、多くの来場者となりました。



ハートフルフェスタ

今年は11月に神戸ハーバーランドのスペースシアターで行われました。「まちの保健室」をはじめ、薬剤師会、予防医学協会、児童館など様々なブースが16か所設けられ、多くの来場者に恵まれました。中には、健康相談の中には内服の相談もあり、薬剤師会のブースと協力しながら相談にのる場面もあり、多職種連携の大切さを実感しました。イベントの1つにはアイドルグループのステージもあり、盛大にとり行われ、充実した活動となりました。



東部支部は震災復興住宅を中心に活動を行ってきました。年月の流れと共に社会背景の影響もあり、大変残念ではありますが「県営協の浜住宅」の拠点活動を閉鎖する事になりました。引き続き、他3か所の拠点活動を行い、閉鎖した拠点の分も充実した活動につなげていければと考えています。また、超高齢社会での生活スタイルが多様化する中、震災復興住宅だけでなく、いろいろな形で地域の支えとなる活動を検討していければと思います。

